

## 教授・准教授（常勤）の公募

部局名 産業科学研究所

|           |  |
|-----------|--|
| 職 種       | 教授（常勤）又は准教授（常勤）<br>※当該人の経歴・研究業績・資格等を総合的に勘案し、該当職種を決する。  |
| 募 集 人 数   | 1名（上記職種のうちいずれか）  |
| 勤 務 場 所   | 大阪大学産業科学研究所 新産業創成研究部門（トランスレーショナルデータビリティ研究分野）（吹田キャンパス）  |
| 業 務 内 容   | <p>自然現象や科学研究から生み出される情報に加えて、人間の行動や様々なモノ、機械など身の回りのありとあらゆるものがインターネットに接続され、日々の生活から膨大な情報が生成・収集される IoT 時代が、間もなく到来する。これらの大容量情報には、複雑化した社会問題や科学的課題の解決に有効なデータが含まれていることが大いに期待されている。今後の科学研究には学問分野を問わず、収集される（あるいは収集されてきた）ビッグデータを分析・活用するデータビリティとの融合が極めて重要となる。産業科学研究所（産研）が扱う、材料・情報・生体とナノテクノロジーに関する研究領域においても、例外なくインフォマティクス研究との融合による革新が期待される。</p> <p>大阪大学はデータ駆動型科学を推進するため、「データビリティフロンティア機構」を設置し、データビリティコア技術の開発と課題解決に必要な知識と実践力を持つ人材育成を進めている。「産業に資する科学研究の推進」を目的として設立された産研は、産業界が求める革新的なデータ駆動型研究を進んで取り入れ、データ駆動型科学研究実践の場となる「トランスレーショナルデータビリティ研究分野」を立ち上げ、産研のデータビリティへの取り組みを加速し、新たな学術研究領域の創出と醸成を実現する。本研究分野は、産研の各研究分野のデータ駆動型研究への取り組みを支援すると同時に、データビリティフロンティア機構に参画し、データ駆動型科学研究を先導する。</p> <p>なお、本研究分野は情報科学研究科の教育研究に参画する予定である。</p> |
| 応 募 条 件   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性の方<br/>「男女雇用機会均等法」第8条の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性に限定した公募とします。</li> <li>● 博士の学位を有する者</li> <li>● 業務内容に関わる専門分野に顕著な研究業績がある方</li> <li>● 博士課程の学生の教育・研究指導が行える方</li> </ul>  |
| 雇 用 期 間   | 着任予定日：平成30年4月頃<br>任期：なし  |
| 勤 務 時 間 等 | 「国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による。※専門業務型裁量労働制を適用する。<br><a href="http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</a>   |
| 給 与 等     | 「国立大学法人大阪大学教職員給与規程」による。<br><a href="http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</a>   |
| 社 会 保 険 等 | 文部科学省共済組合、雇用保険及び労働者災害補償保険に加入   |

|             |  |
|-------------|--|
| <p>応募方法</p> | <p><b>【提出書類】</b></p> <p>① 履歴書（写真添付）</p> <p>② 研究業績リスト</p> <p>(1) 査読のある原著論文（全著者名、開始頁・終了頁を含める）</p> <p>(2) 査読のある国際会議論文</p> <p>(3) 総説・解説</p> <p>(4) 著書</p> <p>(5) 特許</p> <p>(6) 総サイテーション数とトップ 10 のサイテーション数を記載した原著論文リスト（web of science, google scholar 等 を使用し、調査ツール名を明記すること）</p> <p>(7) 受賞歴</p> <p>(8) 外部資金獲得状況（研究経費額、代表のみ、資金制度・研究費名、期間、研究課題名）</p> <p>(9) 国際学会での招待講演のリスト</p> <p>(10) 主要論文（主要国際会議論文を含む）（5 編以内、可能であればインパクトファクターとサイテーション数を付記、別刷り添付）</p> <p>(11) 従来の研究概要（主要論文との関係が分かるように、図式等を含め A4 2 ページ以内）</p> <p>(12) 着任後の研究計画（図式等を含め A4 2 ページ以内）</p> <p>(13) 教育に対する抱負（A4 1 ページ以内）</p> <p>(14) 照会可能な方 2 名の名前及び連絡先</p> <p><b>【選考方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 一次選考（書類審査）</li> <li>● 二次選考（面接）</li> </ul> <p><b>【書類提出方法】</b></p> <p>上記に記載の書類を PDF にして、isir-td@sanken.osaka-u.ac.jp にお送りください。書類の容量は 10MB 以下にしてください。</p> <p><b>【問い合わせ先】</b></p> <p>大阪大学産業科学研究所 所長 中谷 和彦 Tel: 06-6879-8508<br/>E-mail: isir-td@sanken.osaka-u.ac.jp</p> |
| <p>応募期限</p> | <p>平成29年9月25日（月）17時【必着】</p>  |
| <p>その他</p>  | <p>・応募書類は返却いたしません（※当該教員選考以外の目的には、一切使用しません。教員選考終了後には、責任をもって破棄いたしますので、ご了承ください。）。</p> <p>・上記以外の労働条件等については、「国立大学法人大阪大学教職員就業規則」等によります（以下のURLをご覧ください）。</p> <p><a href="http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</a> ・ここに示した事項については、場合によっては変更となる可能性があります。面接時等にご確認ください。</p>  |